

日 に あ ら た に



札幌市立日章中学校
学校便り 第 499 号
令和 7 年 12 月 25 日発行
TEL831-6196 FAX831-2754
<https://www.nissho-j.sapporo-c.ed.jp>

2 学期終業式 学校長より

札幌市立日章中学校
校長 尾崎 英弥

今日で 2 学期が終わります。この 2 学期の学校生活を振り返ってみると、学校祭や全学年による合唱コンクールなど思い出に残る大きな行事がありました。活動していく中で、皆さんが 1 つになって協力することの素晴らしさを実感したり、仲間の良さを発見することができたのではないかと思います。

令和 7 年、西暦 2025 年もあとわずかで終わります。これを機に、今一度、自分の周りの人間関係がどうであったか考えてみてください。2 学期の間に、何気ない言葉で心が傷ついた生徒がいたり、不適切なコミュニケーション、SNS のトラブルなど私に報告がありました。大変寂しく、残念に思います。学校のような集団生活においては、お互いを認め合い、励まし合い、高め合う毎日が重要であり、それぞれの個性を尊重し、個人の良い所を認め合うことが大切かと思います。時には、ダメな所を指摘してあげることも優しさに繋がることだと思います。生徒会を中心に進めている「自治的な活動」や「友達を大切にしようプロジェクト」などを通して、今一度、人間関係の在り方、そしてより良い友達関係の構築を目指すことを考えてみてください。

さて、3 年生の皆さん、一人ひとり悩んだ末の進路へ向けて、一直線へ進む時期となりました。努力は報われます。時間はありません。限られた時間を使い、目標を自分で勝ち取り、いい春を迎えてください。保護者の方、そして先生方は皆さんを心から応援していることを忘れないでください。ちょっとつまずいたときは、保護者の方や先生方に相談してください。

1, 2 年生の皆さん、来年は学年がひとつずつ上がり、後輩ができたり、最上級生になる年です。誰からも慕われ、尊敬される人間となり、現在のクラスの仲間を大切に過ごし、新しい学年の準備をお願いします。

2026 年、令和 8 年。新しい年が皆さんにとって、素晴らしい年になることを心から願い、校長先生のお話しとします。3 学期始業式には、元気な顔をみせてください。

◇ 代表生徒より 2 学期を振り返って

『より輝いた日章中学校に』

生徒会代表

今日で2学期が終わりますが、学校祭、合唱コンクールなど大きな学校行事がありましたね。皆さんはしっかりと取り組み、楽しめましたか？

後期の生徒会活動は任命式から始まりましたが、返事の声が聞こえづらくなっていた場面がありました。日章中の生徒なら、もっと大きくはっきりとした返事ができたと思います。任命式は、委員や学級代表になる自覚や責任を全校の皆さんや先生方にしっかりと示す決意表明のためにあります。それを返事の一言で伝えることができる。そんな任命式にできるよう今後もしっかりと取り組んでいきましょう。他の生徒の皆さんも委員生徒を決めるとき「この人でいいや」と考えるのではなく「この人ならしっかりとやってくれる」という考え方を持ち、自分の行動にも責任を持って、これからも委員生徒の手助けをして支えていきましょう。

他にも2週間前には新しく企画をした生徒会ラジオをしました。そこでは自治的な活動、プラスの魔法の意味や生徒会活動では何をしているのか、なぜ始めたのかなどをお伝えしました。そして、ラジオが終わった今、「自治的な活動」という意味について全校の皆さんのが意識し、高めていくことで、より活気のあふれる元気な日章中学校になっていくと考え生徒会ラジオを企画しました。全校生徒の皆さんも「自治的な活動」についてしっかりと意識して考えたことを自ら行動に移して取り組み、より活気のあふれる元気な日章中学校を目指していきましょう！

そして3学期はどうとう今年度のラストスパートです。日章中学校では自治的な活動に取り組んでいますが、個人個人で生徒会活動に対して、意識の差が出てきてしまっています。そのため、その差を埋めて、より輝いた日章中学校にいくために、これから行動などの活動にしっかりと取り組んでいきましょう。

『2学期を振り返ってと冬休みの抱負・目標』

1年3組 代表生徒

私は、この二学期が、とても充実した二学期だったと感じています。学校祭の準備では、夏休みから仲間と協力しステージ発表の小道具や大道具を作ったり、合唱コンクールでは伴奏者として練習を支えました。そんな忙しい中でも、勉強を忘れることなく、定期テストや小テストなどにしっかりと取り組む事ができました。そして、後期からは、学級代表としてクラスをまとめる存在になりました。長いようで短かった二学期は、私にとって「積極的に挑戦した二学期」と言えると思います。

次に私が冬休みの抱負・目標を考えるに当たって、まず初めにしたことは、今までの長期休みを振り返ってみることでした。振り返って見えてきたのは、最終日近くまで宿題を溜めていたことでした。その時の私は、「なぜ最終日までコツコツと進めなかったのだろう」と、後悔するばかりでした。そこで私は、「今年の冬こそこうなりたくない！」と思い、この目標を立てました。それは、『後悔しない』です。『後悔しない』を達成するためには、何ができるでしょうか。私が考えたのは「早寝早起きを継続する」「計画通りに勉強する」「趣味を楽しむことも忘れない」の三つです。それらを達成するために、朝の行動を習慣づけること、無理な計画は立てないこと、スマホやTVを早めに消してメリハリをつけること、などをしています。中学1年生の冬休みは人生に一度きりです。その冬休みを楽しみ、来年・再来年につなげていけるように頑張っていこうと思います。

『 2学期の反省と3学期の抱負 』

2年3組 代表生徒

9月にあった学校祭の準備期間では、しっかりと計画し、分担して作業に取り組み、助け合うことができました。合唱コンクールでは、パートリーダーとしてパートをまとめ、ミーティングでは、最初はうまくいかなかったものの、試行錯誤しながらどうすれば意味のあるミーティングにできるかを考えて進みました。合唱の面では、パートや全体の課題を書き込んだり、ポイントをまとめたりして、どうすれば良くなるかを考え、行動できていたと思います。どちらの行事も、クラスが一致団結して、去年よりもレベルアップした、思い出に残るよいものにでき、全力で楽しめたと思います。第二回定期テストでは、一生懸命勉強したものの、あまり納得のいかない悔しい結果になってしまいました。反省点としては、ケアレスミスが目立っていて、基礎ができていなかったところや、ワークから出でていたところでも間違えてしまったところです。これからは、たくさん問題を解き、間違えたところをまた復習して、ミスを無くし、テスト中の見直しなどを徹底していきたいです。

また、冬休みに行う北海道学力コンクールや、3学期の第三回定期テストで、勉強の取り組み方や時間の使い方を見直し、計画的に行動して良い結果となるよう努力していきたいです。3学期の抱負は、先のことを考え、後悔しない行動をすることです。3学期は1年の集大成であり、3年生へ向けた大切な期間だと思うので、今のうちから、責任を持って、まわりに良い影響を与えるような行動をすることを目標としていきたいです。また、学級代表としての活動と勉強を両立すること。時間を上手に使うこと、自分から声をかけたり、行動したりする姿勢を大切にしたいです。

『 2学期を振り返って 』

3年3組 代表生徒

2学期は学校祭や合唱コンクールなど行事が多くありました。私はこれらの行事を通して成長できたります。例えば、私は全体で進める作業でも一人で考え作業しがちでしたが、学校祭では他の人の意見も聞き、自分にはない視点で物事を考えることができました。そして、役割を割り振りながら進めることで多角的な視点を持ちつつスムーズに作業することができたと思います。また、合唱コンクールでもただ歌うのではなく、パート内でどうすればもっと良くなるのかという意見を出し合いながら練習することができたと思います。私は、これらのことを通して人と協力する大切さを学ぶことができました。3学期でも続けて、集団生活であることを意識し、自分の周りを見て行動するよう心がけていきたいと思います。

冬休みは受験や冬休み明けの定期テストに向けて気を抜かずに勉強し、規則正しい生活を送って有意義な時間にしたいと思います。

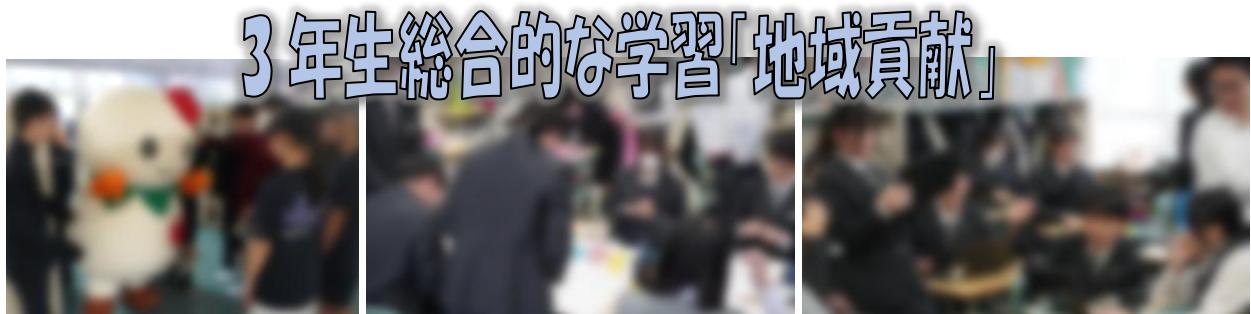


7組 小中交流

◇ 活動報告



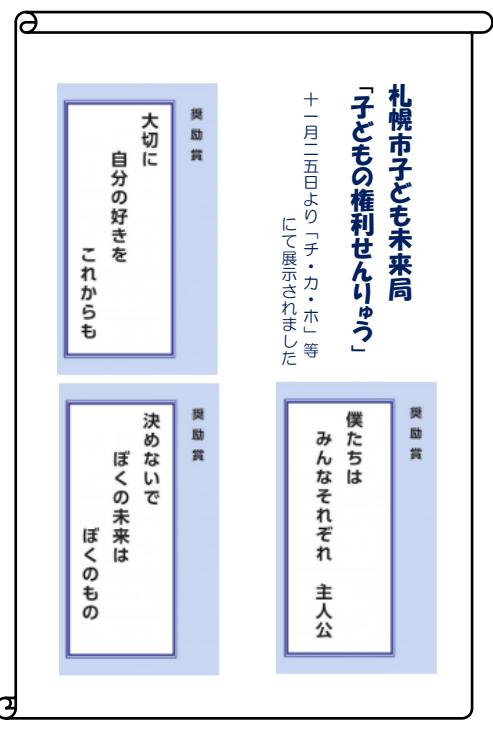
札幌市学校教育の重点とされている「自治的な活動」に関わるサミットに、日章中生徒会の生徒が運営担当として参加、実践を発表してきました。生徒の想いを学校全体に広げることを目指して活動しています。



美術部展



『社会を明るくする作文コンテスト』優秀賞



合唱部



東札幌クリスマスコンサート
in 東札幌会館



5校合同 Xmasコンサート
in 新さっぽろサンピアザ

= お知らせ =

- ・学校電話は、平日 8:15 ~ 16:45 につながります。
- ・12/29 (月) ~ 1/7 (水) は冬季休校日および計画停電となっているため、電話は通じません。